

#### 4.1.3 被害発生地点

奥州市水道事業のうち被害の多かったのは、石渕、北股と衣川の簡易水道事業である。河川に沿った地域、段丘、盛土などで被害が発生した。震央の近くで被害の発生が見られるが、胆沢扇状地では石渕簡易水道事業を除きほとんど被害がなかった。

また、中山間部は崩れやすい地質で、土砂崩れや林道の崩壊などが見られた。

図4.5に、奥州市給水区域における管路被害のあった簡易水道事業と被害発生地点を、図4.6に地形分類図における簡易水道事業の被害発生地点を示す。

以下では図中の（ア）～（エ）地点の被害を詳細に報告する。

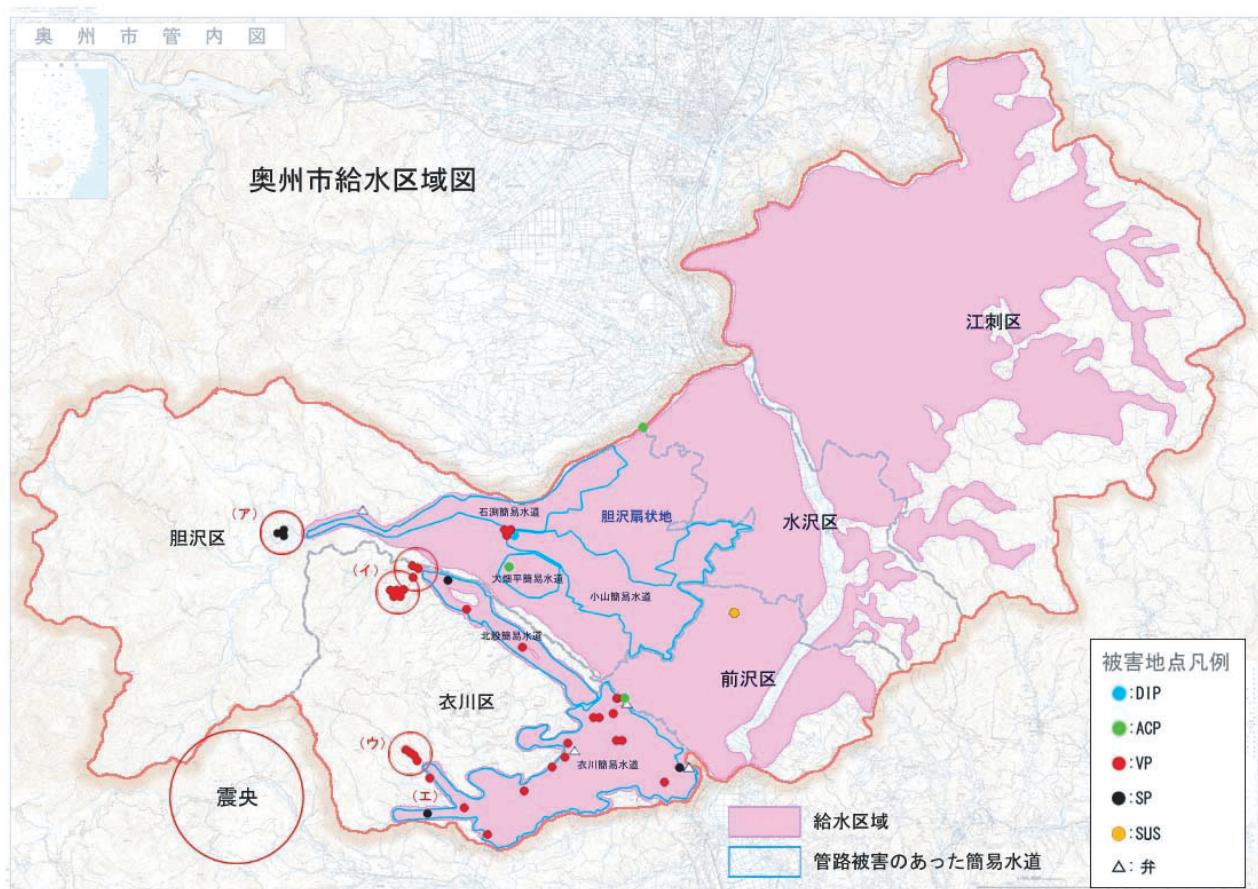


図4.5 奥州市給水区域と管路被害発生地点

奥州市水道部の資料を基に作成

注) 石渕簡易水道・大庭平簡易水道・小山簡易水道は胆沢区水道事業で、  
北股簡易水道・衣川簡易水道は衣川区水道事業である。